2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	アスレチックトレーナー概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年	学期及び曜時限	後期	教室名	406
担当教員	吉田 朱花 実務経験と その関連資格	ATとしてスポーツクラフ	`所属		

《授業科目における学習内容》

ATの歴史、役割、現場での活動などについて理解する。ATとして求められる資質を理解し、今後の学習意欲を高める。各教 科が現場での活動にどのようにつながるのかイメージしておく。 ケループディスカッションやプレゼンテーションを通じ、思考力や 表現力をトレーニングする(AT客観式試験合格レベル)

《成績評価の方法と基準》

1. 授業内課題 2. 期末テスト 3. 出席・平常点

《使用教材(教科書)及び参考図書》

公認スポーツ指導者養成テキスト

《授業外における学習方法》

指定している教科書を事前に読んでおくこと。 授業内に小テストを行うことがあるため予習復習をしておくこと(不定期)

《履修に当たっての留意点》

アスレティックトレーナー客観式試験に本科目は10問出題されます。アスレティックトレーナーの全容を理解する為に本科目 に取り組んでください。

授美方	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
	講義形式	授業を 通じての 到達目標	アスレティックトレーナーとは何かを理解できるようになる。		当該範囲の事前学習
		各コマに おける 授業予定	ATとは	教科書	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	アスレティックトレーナーの具体的な業務を理解できるようにな る		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
2	莪形式	各コマに おける 授業予定	ATの役割①②	教科書	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	アスレティックトレーナーの具体的な業務を理解できるようにな る		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
3	我 形 式	各コマに おける 授業予定	ATの役割①②	教科書	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	アスレティックトレーナーの具体的な業務を理解できるようにな る		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
4 月	莪形式	各コマに おける 授業予定	ATの役割③ATの活動	教科書	
5 同	講義形式	授業を 通じての 到達目標	他の専門スタッフとの連携協力ができるようになる。	教科書	前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
		各コマに おける 授業予定	医科学スタッフとの連携		

	業の 法		内 容		授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講義形式おけ	授業を 通じての 到達目標	他の専門スタッフとの連携協力ができるようになる。		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
		各コマに おける 授業予定	医科学スタッフとの連携	教科書	
第 7 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	組織の運営及び管理能力を養うことを理解できるようになる。		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
		各コマに おける 授業予定	組織の運営と管理	教科書	
第 8 回	講義	授業を 通じての 到達目標	社会的な秩序や倫理規定を理解できるようになる。		前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
	我 形式	各コマに おける 授業予定	ATと倫理	教科書	
第	講義	授業を 通じての 到達目標			公司が四の佐羽1. W
9	我形式	各コマに おける 授業予定	ATと倫理	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
第	講義	授業を 通じての 到達目標	アスレティックトレーナー養成の歴史的背景や世界の状況を理 解できるようになる。	教科書	前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
10回	我 形 式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場でのATの立ち回りについて		
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	アスレティックトレーナー養成の歴史的背景や世界の状況を理解できるようになる。	教科書	前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
11		各コマに おける 授業予定	ATを取り巻く社会的背景について		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場で求められる対応を身につける(母校実習準備)		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
12回	我形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での対応について 評価・応急処置	教科書	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場で求められる対応を身につける(母校実習準備)		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
13 回	我形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での対応について テーピング	教科書	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場で求められる対応を身につける(母校実習準備)		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
14 回		各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での対応について ストレッチ	教科書	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。		前回範囲の復習と、当 該範囲の事前学習
15 回		各コマに おける 授業予定	総復習とまとめ	教科書	